福岡市公報

令和 7 年 3 月 31 日 第7132号(別冊28)

発行所

福岡市中央区天神一丁目 8 番 1 号

福岡市役所

(総務企画局行政部法制課)

発行日 毎週月・木曜日

— 目 次 — ページ
教育委員会

- 福岡市教育委員会職員の勤務時間等に関する規則の一部改正（規則第 9 号） 1
- 福岡市教育委員会職員の勤務時間等に関する規則等の臨時特例に関する規則の廃止（規則第10号） 2
- 単純な労務に雇用される職員の就業規則の一部改正（規則第11号） 3
- 福岡市教育委員会職員の勤務を要しない日の振替等に関する規程の一部改正（訓令第 1 号） 3
- 特殊な勤務に従事する福岡市教育委員会職員の勤務時間等に関する規程の一部改正（訓令第 2 号） 4
- 特殊な勤務に従事する福岡市教育委員会職員の勤務時間等に関する規程の臨時特例に関する規程の廃止（訓令第 3 号） 4
- 福岡市立の学校に勤務する福岡市教育委員会職員の勤務時間等に関する規程の一部改正（訓令第 4 号） 4
- 福岡市立の学校において環境整備等に関する業務に従事する職員の勤務時間等に関する規程の一部改正（訓令第 5 号） 5
- 福岡市立の学校に勤務する調理業務員の勤務時間等に関する規程の一部改正（訓令第 6 号） 6
- 福岡市立学校の教育職員の勤務時間等に関する規程の一部改正（訓令第 7 号） 6

教育委員会

福岡市教育委員会職員の勤務時間等に関する規則の一部を改正する規則を制定し、ここに公布する。

令和 7 年 3 月 31 日

福岡市教育委員会

福岡市教育委員会規則第 9 号

福岡市教育委員会職員の勤務時間等に関する規則の一部を改正する規則

福岡市教育委員会職員の勤務時間等に関する規則（平成3年福岡市教育委員会規則第2号）の一部を次のように改正する。

第2条の見出しを「（勤務時間）」に改め、同条第2項を次のように改める。

2 前項の規定にかかわらず、次の各号に掲げるいずれかの場合に認められる早出遅出勤務（始業及び終業の時刻をあらかじめ定められた特定の時刻とする勤務をいう。）を行う職員の勤務時間については、教育長が別に定める。

- (1) 通勤時間帯における交通混雑に対処する場合
- (2) 業務の都合による場合
- (3) 職員の疲労を回復する必要がある場合

第2条第3項を削る。

第5条を第7条とする。

第4条中「前2条」を「第2条から前条まで」に改め、同条を第6条とする。

第3条第1項中「前条第1項及び第2項」を「第2条及び第3条」に、「勤務時間について」を「勤務時間」に、「前条第1項に」を「第2条第1項に」に改め、同条第2項中「前条第3項」を「前条」に改め、同条を第5条とする。

第2条の次に次の2条を加える。

（休憩時間）

第3条 休憩時間は、正午から午後1時までとする。ただし、所属長は、公務のため必要がある場合には、休憩時間を変更する。

2 前項の規定にかかわらず、職員の健康及び福祉を考慮して必要があると認める場合には、教育長が別に定めるところにより、休憩時間を60分から45分に短縮することができる。

（勤務を要しない日）

第4条 勤務を要しない日は、日曜日及び土曜日とする。

附 則

この規則は、令和7年4月1日から施行する。

福岡市教育委員会職員の勤務時間等に関する規則等の臨時特例に関する規則を廃止する規則を制定し、ここに公布する。

令和7年3月31日

福岡市教育委員会

福岡市教育委員会規則第10号

福岡市教育委員会職員の勤務時間等に関する規則等の臨時特例に関する規則を廃止する規則

福岡市教育委員会職員の勤務時間等に関する規則等の臨時特例に関する規則（昭和50年

福岡市教育委員会規則第18号)は、廃止する。

附 則

この規則は、令和7年4月1日から施行する。

単純な労務に雇用される職員の就業規則の一部を改正する規則を制定し、ここに公布する。

令和7年3月31日

福岡市教育委員会

福岡市教育委員会規則第11号

単純な労務に雇用される職員の就業規則の一部を改正する規則

単純な労務に雇用される職員の就業規則（昭和29年福岡市教育委員会規則第5号）の一部を次のように改正する。

第2条第6項中「に前3項」を「に第5項から第7項まで」に、「福岡市職員の勤務時間及びその他の勤務条件に関する条例（昭和26年福岡市条例第55号。以下「勤務条件条例」という。）」を「勤務条件条例」に、「前3項」を「、第5項から前項まで」に改め、同項を同条第9項とし、同条中第5項を第7項とし、同項の次に次の1項を加える。

8 職員の申告を考慮して、第5項及び前項の規定による勤務を要しない日のほかに当該職員の勤務時間を割り振らない日を設け、又は当該職員の勤務時間を割り振ることが公務の運営に支障がないと認める場合には、これらの規定にかかわらず、勤務条件条例の適用を受ける職員の例により、これらの規定による勤務を要しない日のほかに当該職員の勤務時間を割り振らない日を設け、又は当該職員の勤務時間を割り振ることができる。

第2条第4項中「前3項」を「前各項」に、「第3条」を「第5条」に改め、同項を同条第6項とし、同条中第3項を第5項とし、第2項を第3項とし、同項の次に次の1項を加える。

4 前項の規定にかかわらず、職員の健康及び福祉を考慮して必要があると認める場合には、勤務条件条例の適用を受ける職員の例により、休憩時間を60分から45分に短縮することができる。

第2条中第1項の次に次の1項を加える。

2 前項の規定にかかわらず、早出遅出勤務（始業及び終業の時刻をあらかじめ定められた特定の時刻とする勤務をいう。）を行う職員の勤務時間については、福岡市職員の勤務時間及びその他の勤務条件に関する条例（昭和26年福岡市条例第55号。以下「勤務条件条例」という。）の適用を受ける職員の例による。

附 則

この規則は、令和7年4月1日から施行する。

福岡市教育委員会訓令第1号

福岡市教育委員会職員の勤務を要しない日の振替等に関する規程（平成6年福岡市教育委員会訓令第6号）の一部を次のように改正し、令和7年4月1日から施行する。

令和7年3月31日

福岡市教育委員会

第1条、第3条第1項及び第4条第1項中「第3条第8項」を「第3条第9項」に改める。

第5条の見出しを「（命令簿）」に改め、同条第1項中「第3条第8項」を「第3条第9項」に改め、同条第2項中「事後に」を「、事後に」に改める。

福岡市教育委員会訓令第2号

特殊な勤務に従事する福岡市教育委員会職員の勤務時間等に関する規程（平成3年福岡市教育委員会訓令第2号）の一部を次のように改正し、令和7年4月1日から施行する。

令和7年3月31日

福岡市教育委員会

別表用地・建替計画課の項を削り、同表埋蔵文化財センターの項中

午前8時45分から午後5時30分まで	を	A	午前8時45分から 午後5時30分まで	に改める。
		B	午前9時15分から 午後6時まで	

別表備考第3項を削る。

福岡市教育委員会訓令第3号

特殊な勤務に従事する福岡市教育委員会職員の勤務時間等に関する規程の臨時特例に関する規程（昭和50年福岡市教育委員会訓令第4号）は、令和7年3月31日をもって廃止する。

令和7年3月31日

福岡市教育委員会

福岡市教育委員会訓令第4号

福岡市立の学校に勤務する福岡市教育委員会職員の勤務時間等に関する規程（平成3年福岡市教育委員会訓令第3号）の一部を次のように改正し、令和7年4月1日から施行する。

令和7年3月31日

福岡市教育委員会

第3条の見出しを「（勤務時間）」に改め、同条第3項を次のように改める。

3 前2項の規定にかかわらず、次の各号に掲げるいずれかの場合に認められる早出遅出勤務(始業及び終業の時刻をあらかじめ定められた特定の時刻とする勤務をいう。)を行う職員の勤務時間については、教育長が別に定める。

- (1) 業務の都合による場合
- (2) 職員の疲労を回復する必要がある場合

第3条中第4項を削り、第5項を第4項とし、第6項を第5項とする。

第6条を第8条とする。

第5条に見出しとして「(勤務時間等の特例)」を付し、同条を第7条とする。

第4条第1項中「前条第1項、第2項及び第3項」を「第3条及び第4条」に、「勤務時間については前条第1項及び第2項」を「勤務時間は第3条第1項及び第2項」に改め、同条第2項中「前条第4項」を「前条」に改め、同条を第6条とする。

第3条の次に次の2条を加える。

(休憩時間)

第4条 休憩時間は、勤務時間の途中において45分を与える。

(勤務を要しない日)

第5条 勤務を要しない日は、日曜日及び土曜日とする。

福岡市教育委員会訓令第5号

福岡市立の学校において環境整備等に関する業務に従事する職員の勤務時間等に関する規程(平成5年福岡市教育委員会訓令第6号)の一部を次のように改正し、令和7年4月1日から施行する。

令和7年3月31日

福岡市教育委員会

第2条の見出しを「(勤務時間)」に改め、同条第2項を次のように改める。

2 前項の規定にかかわらず、次の各号に掲げるいずれかの場合に認められる早出遅出勤務(始業及び終業の時刻をあらかじめ定められた特定の時刻とする勤務をいう。)を行う職員については、教育長が別に定める。

- (1) 業務の都合による場合
- (2) 職員の疲労を回復する必要がある場合

第2条第3項を削る。

第5条を第7条とする。

第4条に見出しとして「(勤務時間等の特例)」を付し、同条を第6条とする。

第3条第1項中「前条第1項及び第2項」を「第2条及び第3条」に、「勤務時間について」を「勤務時間」に、「前条第1項に」を「第2条第1項に」に改め、同条第2項中「前条第3項」を「前条」に改め、同条を第5条とする。

第2条の次に次の2条を加える。

(休憩時間)

第3条 休憩時間は、正午から午後2時までの間に45分及びその他の勤務時間の途中において15分を与える。

(勤務を要しない日)

第4条 勤務を要しない日は、日曜日及び土曜日とする。

福岡市教育委員会訓令第6号

福岡市立の学校に勤務する調理業務員の勤務時間等に関する規程（平成5年福岡市教育委員会訓令第7号）の一部を次のように改正し、令和7年4月1日から施行する。

令和7年3月31日

福岡市教育委員会

第2条の見出しを「(勤務時間)」に改め、同条第2項を次のように改める。

2 前項の規定にかかわらず、次の各号に掲げるいずれかの場合に認められる早出遅出勤務（始業及び終業の時刻をあらかじめ定められた特定の時刻とする勤務をいう。）を行う職員の勤務時間については、教育長が別に定める。

- (1) 業務の都合による場合
- (2) 職員の疲労を回復する必要がある場合

第2条第3項を削る。

第5条を第7条とする。

第4条に見出しとして「(勤務時間等の特例)」を付し、同条を第6条とする。

第3条第1項中「前条第1項及び第2項」を「第2条及び第3条」に、「勤務時間について」を「勤務時間」に、「前条第1項」を「第2条第1項」に改め、同条第2項中「前条第3項」を「前条」に改め、同条を第5条とする。

第2条の次に次の2条を加える。

(休憩時間)

第3条 休憩時間は、勤務時間の途中において45分を与える。

(勤務を要しない日)

第4条 勤務を要しない日は、日曜日及び土曜日とする。

福岡市教育委員会訓令第7号

福岡市立学校の教育職員の勤務時間等に関する規程（平成3年福岡市教育委員会訓令第5号）の一部を次のように改正し、令和7年4月1日から施行する。

令和7年3月31日

福岡市教育委員会

第3条第1項本文中「とする」を「とし、1週間当たり38時間45分とする」に改め、同条第2項中「1週間の正規の」を「1週間当たりの」に改め、同条に次の1項を加える。

-
- 5 第1項から第3項までの規定にかかわらず、次の各号に掲げるいずれかの場合に認められる早出遅出勤務（始業及び終業の時刻をあらかじめ定められた特定の時刻とする勤務をいう。）を行う職員の勤務時間については、教育長が別に定める。
- (1) 業務の都合による場合
 - (2) 職員の疲労を回復する必要がある場合